

1 技術移転・技術支援

(1) 技術移転セミナー

地域ごとにセミナーを開催し、普及に移しうる成果、参考となる成果、営農再開実証技術情報等の農業総合センターの試験研究成果の現地への円滑な技術移転を図るとともに、意見交換を行った。

回	月日	場所	テーマ等	内 容 、 講 師	出席者数
1	5/22	郡山市 (農業総合センター)	トマト病害防除 及び高温対策	○トマト黄化葉巻病対策 生産環境部作物保護科 科長 堀越紀夫 ○トマト「りんか409」のミスト噴霧を利用 したハウス内高温対策 作物園芸部野菜科 科長 雨宮潤子	41名
2	6/20	郡山市 (農業総合センター)	農業総合センター における放射性物 質対策研究	○福島県農業総合センターにおける放射性物質 に係る研究と様々な対策技術の開発 副所長(業務担当) 佐藤睦人 ○水稲作における放射性物質対策研究 生産環境部環境・作物栄養科 科長 中山秀貴 ○畑作における放射性物質対策研究 浜地域農業再生研究センター技術研究科 科長 平山 孝 ○果樹における放射性物質対策研究 果樹研究所栽培科 科長 岡田初彦 ○畜産における放射性物質対策研究 畜産研究所 所長 佐藤亮一	83名*
3	7/ 2	福島市 (多目的防災網 現地実証ほ場)	モモ(せん孔細菌病 ・胴枯細菌病)防除 対策	○多目的防災網設置によるモモせん孔細菌病対策 果樹研究所病害虫科 副主任研究員 日下部翔平 ○簡易暗きょ設置によるモモ急性枯死症(胴枯細菌 病)対策 生産環境部環境・作物栄養科 主任研究員 尾形亜希子	42名
4	7/24	いわき市 (川部公民館)	特定外来生物ナガ エツルノゲイトウ の識別方法と防除 対策	○ロイヤント乳剤の効果的な使用方法と使用上 の注意点 コルテバアグリサイエンス日本株式会社 社員 ○ナガエツルノゲイトウの識別ポイントと類似 植物の見分け方 浜地域研究所 副主任研究員 吉川 学 ○今後の防除対策について いわき農林事務所農業振興普及部 地域農業推進課 課長 木田義信	36名
5	7/31	郡山市 (農業総合センター)	水稲、野菜、花き高 温対策	○水稲 ・水稲の病害虫発生状況 安全農業推進部発生予察課 主査 菅田 充 ・水稲の高温対策と良食味に向けた稲づくり(栽培編) 作物園芸部稲作科 研究員 金澤優紀 ○野菜 ・野菜の病害虫発生状況 安全農業推進部発生予察課 副主査 石川万里那 ・施設キュウリにおけるミストと日射制御型遮 光を併用した高温対策技術 作物園芸部野菜科 副主任研究員 宗像祐太郎 ○花き ・花きの病害虫発生状況 安全農業推進部発生予察課 副主査 石川万里那 ・簡易な遮光幕の設置によりリンドウ着色不良 花の発生は軽減できる 作物園芸部花き科 副主任研究員 鈴木保奈美	延べ 126名

回	月日	場所	テーマ等	内 容 、 講 師	出席者数
6	8/ 5	会津坂下町 (農業総合センター会津地域研究所)	RTK-GNSS制御の小型レベラーを用いたほ場の均平化と水稲ドローン直播栽培	○小型(G P S)レベラーを用いたほ場の均平化について スガノ農機(株)社員、(株)南東北クボタ社員 ○RTK基地局事業について 農業振興課 主査 山田康平 ○ドローン播種による水稲直播栽培について 会津地域研究所 主任研究員(キャップ) 大寺真史	33名
7	8/20	大熊町 (CREVAおおくま) 双葉町 (実演会場)	メタン発酵消化液の畑地利用に向けた現地検討会	○メタン発酵消化液の畑地での有効利用推進のための新型スラリーインジェクターの開発 農研機構農村工学部門 中村真人 ○メタン発酵消化液の肥料効果と適正施肥(北海道における家畜ふん消化液の利用) (地独)北海道立総合研究機構 十勝農業試験場 石倉 究 ○小型スラリーインジェクターを用いた栽培実証試験 農研機構農村工学部門 折立文子 ○メタン発酵消化液の農業利用に向けた取組について 共栄株式会社 新事業室 鈴木久伸 ○メタン発酵消化液を利用した実証研究について 浜地域農業再生研究センター 技術研究科 科長 平山 孝 ○現地実演 スラリーインジェクターによる食品残渣由来消化液の散布実演	68名*
8	10/29	相馬市 (農業総合センター浜地域研究所)	RTK-GNSS制御の農業散布用ドローンと自動操舵システム付きトラクタの利活用	○RTK基地局事業について 農業振興課 主査 山田康平 ○RTK-GNSS制御の農業散布用ドローンについて (株)南東北クボタ社員 ○浜地域研究所におけるスマート農業関連研究課題について 浜地域研究所 副主任研究員 南隼人 ○RTK-GNSS制御の自動操舵システム付きトラクタについて (株)トプコンソキアポジショニングジャパン社員、(株)南東北クボタ社員	21名

注) *はオンライン参加者含む。

(2) 成果発表会

令和7年度に当センターの試験研究で得られた各分野の最新研究成果を中心に、会場及びオンラインにより研究成果発表会を開催し、広く情報の共有を図った。

回	月日	場所	テーマ等	内 容	出席者数
1	3/ 3	福島市 (農業総合センター 畜産研究所)	令和7年度研究成果 発表 (畜産)	○畜産に関する成果	41名 (20)
2	3/ 4	福島市 (JA福島ビル)	令和7年度研究成果 発表 (果樹)	○モモ・ニホンナシ・リンゴ・ブドウに関する成果	114名 (32)
3	3/ 9	郡山市 (農業総合センター)	令和7年度研究成果 発表 (本部)	○稲作・畑作・野菜・花きに関する成果	120名 (38)
4	3/10	大熊町 (Linkる大熊)	令和7年度研究成果 発表 (浜)	○浜地域の農業、営農再開に関する成果 ○農林水産分野の先端技術展開事業の取組	61名 (27)
5	3/11	桑折町 (JAふくしま未来 桑折支店2階大ホール)	令和7年度研究成果 発表 (県北)	○県北地域の農業に関する成果	41名
6	3/12	会津若松市 (JA会津よつば河東 支店会議室)	令和7年度研究成果 発表 (会津)	○会津地域の稲作・野菜・花き・果樹に関する成果	75名 (25)

注)Zoom によるオンライン開催併用であり、出席者数の()はオンライン参加者数

(3) 技術支援(鳥獣害防止対策)

内 容	支 援 地 方	実 施 月 日	担 当 者
県段階活動支援 (県段階連携活動、各種研修支援等)	県全域	5回 令和7年 5/9、5/30、6/20、7/2、7/4	
地方会議活動支援 (地方会議、モデル集落・ 重点支援集落活動等)	全4回 県北 県中 県南 会津	6/25 2/25 7/29 6/11	企画技術科 副主任研究員 廣瀬允康
その他	個人等 試験研究機関野生鳥獣関係情報交換会	2回 3回	

2 指導・啓発活動

研修会の講師及び資料の作成、配付により技術の普及を図った。

(1) 研修会

No	所属	担当者	内 容	月日	主 催 者
1	—	小久保仁子	福島県農業の復興と持続的発展に向けた取組について	11/28	東京電力ホールディングス株式会社ふくしま流通促進室
2	—	小久保仁子	福島県国際研究教育機構(F-REI)農林水産業分野検討会「福島県(浜通り)における農林水産業の将来方向とF-REIが担う研究開発」	3/ 6	福島国際研究教育機構
3	—	佐藤睦人	会津伝統野菜に関する研修会	10/28	会津農林高校 会津農林事務所
4	安全農業推進部 有機農業推進室 企画経営部 作物園芸部	山田真孝 田口明広 新田耕作 小林智之 新妻和敏	JICA 研修員研修 農業総合センターの概要 福島県の稲作の概要 品種の育成、種子生産、先進技術開発 福島県の有機農業の概要 試験研究と普及現場の連携	7/23	JICA
5	安全農業推進部 生産環境部 作物園芸部 果樹研究所	山田真孝 小野祥児 渡邊秀明 穴戸邦明 新妻和敏 柳沼久美子	福島県農薬管理指導士認定研修	11/25 11/26	福島県
6	安全農業推進部 生産環境部 作物園芸部 果樹研究所	小野祥児 穴戸邦明 新妻和敏 柳沼久美子	福島県農薬適正使用アドバイザー認定研修	11/25 12/ 2	福島県
7	作物園芸部 生産環境部 有機農業推進室	新妻和敏 清田裕司 横田智宏	令和7年度二本松市認定農業者と農業委員会委員の意見交換会(水稻の高温対策、害虫対策、有機栽培)	1/20	二本松市農業委員会
8	安全農業推進部	今井麻奈	令和7年度県中地方園芸振興セミナー(県内のトマト黄化葉巻病の発生状況について)	11/28	県中農林事務所
9		石川万里那	令和7年度第1回南郷トマト講座(トマト褐色輪紋病対策について)	12/ 8	南会津農林事務所
10		鈴木友也	県中・県南地方園芸振興セミナー(クビアカツヤカミキリの調査状況と普及啓発活動)	1/13	県南農林事務所
11		菅田 充	住友化学農薬セミナー(本年度における水田病害虫の発生状況と防除対策)	2/ 5	住友化学(株)東日本営業所
12		山内富士男	令和7年度福島県ゴルフ場農薬安全使用管理責任者講習会	2/24	環境保全農業課
13		門馬雅孔莉	令和7年度病害虫防除員研修会公開セミナー(イネカメムシ等の斑点米カメムシ類の発生状況、雑草ナガエツルノゲイトウ対策)	2/25	福島県病害虫防除所
14		今井麻奈	令和7年度病害虫防除員研修会公開セミナー(トマトキバガの発生状況)	2/25	福島県病害虫防除所

No	所属	担当者	内 容	月日	主 催 者
15	安全農業推進部	鈴木友也	令和 7 年度病害虫防除員研修会公開セミナー（クビアカツヤカミキリの警戒態勢）	2/25	福島県病害虫防除所
16		藤田剛輝	令和 7 年度病害虫防除員研修会公開セミナー（近年確認された果樹におけるカイガラムシ類の発生状況の変化）	2/25	福島県病害虫防除所
17	安全農業推進部 生産環境部	堀越紀夫	農作物病害虫防除公開セミナー（トマト黄化葉巻病の防除対策）	2/25	福島県病害虫防除所
18	有機農業推進室	木幡由美子 八代祐弥	令和 7 年度就農研修(中級)	6/ 4	農業短期大学校
19		木幡由美子 横田智宏 八代祐弥	令和 7 年度就農研修(中級)	6/13	農業短期大学校
20		田口明広 横田智宏 八代祐弥	福島県有機農業ネットワーク総会（有機農業推進室の取組）	6/19	福島県有機農業ネットワーク
21		木幡由美子 横田智宏 八代祐弥	令和 7 年度就農研修(中級)	8/ 6	農業短期大学校
22		木幡由美子	エゴマ収穫祭（有機実証ほ結果報告）	12/16	田村市エゴマ振興協議会
23		横田智宏 八代祐弥	有機生産交流会（水稻有機栽培について）	2/26	福島農民連産直農業協同組合
24	企画経営部	加藤磨璃子 宮川貴光	令和 7 年度就農研修（中級）	7/ 9	農業短期大学校
25		廣瀬允康	令和 7 年度就農研修(中級)	8/27	農業短期大学校
26		作田善紀	熱中症対策研修	8/28	いわき農林事務所
27		武藤景子	都道府県 GAP 担当者会議	10/16	農林水産省農産局
28		岡本和夫	農業簿記短期研修	11/ 7 14 21 28	くにみ農業ビジネス訓練所
29		武藤景子	農業経営セミナー	11/ 7	東京農業大学
30		加藤磨璃子 宮川貴光	令和 7 年度農業経営管理研修（応用）	11/11	農業振興課
31		武藤景子	視察研修(農作業事故の発生現場における GAP 管理点の遵守状況)	11/14	栃木県認定農業者会
32		加藤磨璃子	ひとつ、ひとつ、実現する郡山農業塾	12/ 9	県中農林事務所

No	所属	担当者	内 容	月日	主 催 者
33	企画経営部	武藤景子	GAP による農業経営” カイゼン “セミナー	12/18	環境保全農業課
34		武藤景子	令和 7 年度県中地方 GAP セミナー	1/23	県中農林事務所
35		武藤景子	GAP の取組推進セミナー	1/29	宮城県
36	生産環境部	岡崎一博	原子力災害に伴う放射性物質対策について	6/ 2	海外農業開発コンサル タnts協会（ADCA）
37		堀越紀夫	令和 7 年度 リーダー研修会（環境にやさしい病虫害等の防除について）	4/18	福島県生活研究グループ 連絡協議会
38		尾形亜希子 佐久間宣昭	専門技術向上研修(果樹)	5/23	農業振興課
39		堀越紀夫	令和 7 年度須賀川・石川地方いちご育苗 研修会（いちご育苗期における炭疽病防 除のポイントについて）	6/30	県中農林事務所須賀川 農業普及所
40		尾形亜希子 佐久間宣昭	専門技術向上研修(果樹)	7/ 4	農業振興課
41		清田裕司 前原 瞳	専門技術向上研修(作物)	7/11	農業振興課
42		堀越紀夫	病害の診断と防除のポイント	7/14	福島大学
43		堀越紀夫 穴戸邦明 菅野孝盛	専門技術向上研修(野菜・花き)	7/16	農業振興課
44		佐久間宣昭	新任農業革新支援専門員研修	7/16 8/26	農林水産省農林水産研 修所
45		尾形亜希子 佐久間宣昭	専門技術向上研修(果樹)	7/25	農業振興課
46		尾形亜希子 佐久間宣昭	専門技術向上研修(果樹)	8/18	農業振興課
47		清田裕司	水稻斑点米カメムシ類の防除対策	8/29	ジェイカムアグリ(株)
48		佐藤綾香	令和 7 年度技術交流まつり	9/19	県産品加工支援センター他
49		尾形亜希子 佐久間宣昭	専門技術向上研修(果樹)	10/ 2	農業振興課
50		尾形亜希子 佐久間宣昭	果樹研究所長期就農研修（土壌肥料・流 通加工について）	10/14	果樹研究所

No	所属	担当者	内 容	月日	主 催 者
51	生産環境部	中山秀貴	専門技術向上研修(土壌肥料)	10/15	農業振興課
52		堀越紀夫	病害虫対策について	11/ 4	二本松市生活研究グループ連絡協議会
53		中山秀貴	令和7年度新規就農者等研修会(第2回) (土づくりと肥培管理)	11/11	会津農林事務所会津坂下農業普及所
54		尾形亜希子 佐久間宣昭	専門技術向上研修(果樹)	11/14	農業振興課
55		堀越紀夫	キク白さび病の防除について	11/ 7	JA 愛知みなみ
56		清田裕司	最近の病害虫防除・管理の研究と今後の研究の方向	11/20	福島県農薬商業協同組合
57		菅野孝盛	令和7年度県中地方園芸振興セミナー	11/28	県中農林事務所
58		堀越紀夫	炭疽病対策について	12/ 1	JA 会津よつば あいづいちご生産部会
59		中山秀貴	ふくしま土の会研修会(土づくりと施肥について)	12/ 1	ふくしま未来農業協同組合
60		尾形亜希子 佐久間宣昭	専門技術向上研修(果樹)	12/ 3	農業振興課
61		堀越紀夫	安達地域新規就農向け研修会(野菜病害虫セミナー)	12/ 5	県北農林事務所安達農業普及所
62		堀越紀夫	第3回ひとつ、ひとつ、実現する郡山農業塾(病害虫防除編)	12/19	県中農林事務所
63		中山秀貴	第3回 ひとつ、ひとつ、実現する郡山農業塾(土づくりと施肥のポイント)	12/19	県中農林事務所
64		堀越紀夫	しらかわ農業経営アカデミー(トマト黄化葉巻病の現状と対策技術)	1/23	白河市産業部農政課
65		安達祐介	肥料技術講習会(土づくりと施肥について)	2/ 2	全国肥料商連合会福島県部会
66	作物園芸部	福田秀之 鈴木洋平 鈴木保奈美	専門技術向上研修(花き)	5/ 8	農業振興課
67		新妻和敏	専門技術向上研修(作物)	5/27	農業振興課
68		増戸めぐみ 大越 聡	専門技術向上研修(野菜)	5/14	農業振興課

No	所属	担当者	内 容	月日	主 催 者
69	作物園芸部	金澤優紀	水稻種子場生産者研修会	6/ 5	福島県米改良協会
70		佐藤弘一 佐藤郁恵	福島県における「夏黄金」栽培のための講習会	6/ 6	農研機構東北農業研究センター
71		鈴木寛人	水稻生育管理等指導講習会	7/ 2	全国肥料商連合会福島県部会
72		福田秀之 高田真美	令和 7 年度飯舘村花き勉強会	7/ 7	飯舘村産業振興課
73		福田秀之 高田真美 鈴木保奈美	専門技術向上研修(花き)	7/ 8	農業振興課
74		鈴木寛人	令和 7 年度福笑い現地検討会	7/10	水田畑作課
75		宗像祐太郎 北郷公大 信田俊成 増戸めぐみ 大越 聡	専門技術向上研修(野菜)	7/10	農業振興課
76		新妻和敏	専門技術向上研修(作物)	7/14	農業振興課
77		伊藤稜晟 佐藤郁恵	専門技術向上研修(作物)	7/18	農業振興課
78		金澤優紀	水稻種子センター調製担当者研修会	7/24	福島県米改良協会
79		宮野法近	水稻の高温対策、雑草イネについて	7/31	大崎市農業委員会
80		福田秀之 高田真美 熊坂 京	専門技術向上研修(花き)	8/ 5	農業振興課
81		八木田靖司	相双地方土地利用型野菜推進セミナー (育苗のポイントと省力的なかん水管理技術)	8/ 6	相双農林事務所
82		鈴木寛人	水稻の高温対策について	8/ 7	松島地区認定農業者・稲作・園芸部会
83		新妻和敏 宮野法近	令和 7 年度農作物技術講習会	8/ 7	福島県農業共済組合
84		新妻和敏	雑草イネ・水稻高温対策について	8/21	常陸農業協同組合稲作部会笠間支部
85		宮野法近	郡山市農業政策課研修会	8/29	郡山市農業政策課
86		鈴木寛人	水稻栽培研修会	8/29	猪苗代苗箱まかせ友の会

No	所属	担当者	内 容	月日	主 催 者
87	作物園芸部	八木田靖司 大越 聡	専門技術向上研修(野菜)	9/ 9	農業振興課
88		新妻和敏	専門技術向上研修(作物)	10/ 7	農業振興課
89		増戸めぐみ 大越 聡	専門技術向上研修(野菜)	10/21	農業振興課
90		福田秀之 鈴木保奈美	リンドウの暑熱対策について	10/27	栃木県河内農業普及所
91		雨宮潤子 福田秀之	北斗市農業委員会研修会	10/29	北斗市農業委員会
92		新妻和敏	桐生市農業委員会研修会	11/12	桐生市農業委員会
93		八木田靖司	令和7年度スマート農業社会実装推進事業実証ほ(野菜)現地検討会 (タマネギ直播栽培における研究成果について)	11/12	新たなふくしまの未来を切り開く園芸振興双葉地方推進会議
94		新妻和敏	見附市農業者会議研修会	11/19	見附市農業者会議
95		鈴木寛人	高温に対する稲作技術について	12/ 5	朝日地区岩舟米協議会
96		佐藤郁恵	国産小麦セミナー パン・中華麺用小麦「夏黄金」の新たな食品への利用拡大に向けて	1/22	東北地域農林水産・食品ハイテク研究会 農研機構東北農業研究センター
97		金澤優紀	採種技術研修会	2/ 5	福島県米改良協会
98		鈴木寛人	高温に対する稲作技術について	2/ 4	株式会社 蓬田
99		増戸めぐみ	令和7年度福島県きゅうり生産振興セミナー	2/12	全国農業協同組合連合会福島県本部
100		鈴木寛人	良食味米づくりについて	2/19	猪苗代町農業技術者連絡協議会
101		鈴木寛人	高温に対する稲作技術について	2/27	川俣町役場農林振興課
102		雨宮潤子	夏秋トマトの高温対策	3/12	JA 会津よつば ばんだいトマト生産部会
103		鈴木寛人	令和8年度福笑い研究会説明会	3/18	水田畑作課
104	果樹研究所	志村浩雄 小松健太郎 阿部初紀	福島大学農学群食農学類学生実習	6/ 5 6/12 6/19 7/ 3	福島大学農学群食農学類

No	所属	担当者	内 容	月日	主 催 者
105	果樹研究所	岡田初彦 柳沼久美子	令和7年度果樹共済評価技術研修会	7/14	福島県農業共済組合
106		上野美和	園芸重点品目専門部会(ぶどう)	8/22	園芸課
107		上野美和	ブドウ施設栽培セミナー	9/19	県相双農林事務所双葉 農業普及所
108		岡田初彦 佐藤寛人 山本晶人	令和7年度スマート農業社会実装推進事 業実証ほ現地検討会(いわき)	9/30	いわき農林事務所
109		日下部翔平 高橋佳大	専門技術向上研修(果樹病虫害)	10/28	農業振興課
110		阿部初紀	県北地方園芸振興セミナー	11/11	県北農林事務所
111		志村浩雄	モモせん定講習会	11/27 1/26	ふくしま農業富女子会
112		畠 良七 岡田初彦 秋山祐輝 阿部和博 志村浩雄	モモジョイントV字樹形の現地試験検討 会	12/4	農業総合センター 果樹研究所
113		日下部翔平 小松健太郎	県南地域果樹防除研修会 ～ナシ黒星病及び果樹類胴枯細菌病対策 について～	12/19	県南農林事務所
114		岡田初彦 佐藤寛人 山本晶登	日本なしジョイントV字トレリス栽培現 地検討会	12/22	県北農林事務所農業振 興普及部
115		柳沼久美子	農業講習会	12/23	福島県農業商業組合
116		高橋佳大	令和8年度版果樹栽培防除暦説明会	1/14	JA ふくしま未来桑折 営農センター
117		志村浩雄 秋山祐輝 穴澤拓哉 佐藤寛人 上野美和	園友会冬季研修会	1/15	園友会
118		高橋佳大	令和8年度版果樹栽培防除暦説明会	1/16	JA ふくしま未来伊達 営農センター
119		柳沼久美子 小松健太郎 高橋佳大	JA ふくしま未来ナシ部会野田杉野会勉強 会	1/29	JA ふくしま未来ナシ 部会野田杉野会
120		日下部翔平	羽山リング生産組合勉強会	1/30	羽山リング生産組合
121		志村浩雄 瓜生武司 穴澤拓哉 秋山祐輝 高橋佳大	果樹経営者研修会経営発展研修会	1/30 -31	果樹経営者研究会

No	所属	担当者	内 容	月日	主 催 者
122	果樹研究所	高橋佳大	令和 8 年度版果樹栽培防除暦説明会	2/ 2	JA 夢みなみ五箇行政センター
123		高橋佳大	令和 8 年度版果樹栽培防除暦説明会	2/ 5	JA 夢みなみ須賀川東支店
124		岡田初彦 佐藤寛人 山本晶登	令和 7 年度なし V 字ジョイント栽培勉強会	2/13	相双農林事務所農業振興普及部
125		上野美和	福島・伊達地域ブドウ根圏制御栽培研究会次年度検討会	2/13	県北農林事務所
126		高橋佳大	害虫に関する講習会	3/ 5	野田果樹共同防除組合
127		阿部初紀	害虫勉強会	3/10	JA ふくしま未来
128	畜産研究所	萩原 瞳 中村フチ子 菅野那奈	専門技術向上研修(牧草生産管理)	6/26	農業振興課
129		新妻恭子 吉田朋恵 亀井結佳	専門技術向上研修(酪農)	7/10 7/11	農業振興課
130		萩原 瞳 中村フチ子 菅野那奈	専門技術向上研修(トウモロコシ)	8/ 1	農業振興課
131		岡直樹 堀江太樹	セリ前ワンポイント講座「現場後代検定」	8/ 4 -5	JA 全農福島
132		岡直樹 堀江太樹	セリ前ワンポイント講座「福島県基幹種雄牛」	9/ 3 -4	JA 全農福島
133		古閑文哉	専門技術向上研修(肉用牛)	9/12	農業振興課
134		中村フチ子	セリ前ワンポイント講座「トールフェスクの紹介」	3/ 4 - 5	JA 全農福島
135	会津地域研究所	中村陽登 江川孝二	会津オタネニンジン研究会	7/15 9/19 11/28	新鶴温泉んだ
136		中村陽登	オタネニンジン栽培研修会	6/30 7/28 10/31 2/26	会津農林事務所
137		松岡宏明	水稻の生育と今後の肥培管理	7/ 1	全肥商連福島県部会会津支部会
138		松岡宏明	第 1 回水稻指導員担当者会議	7/11	JA 会津よつば
139		松岡宏明	J A 会津よつばあいづ西部稲作生産部会ならびに北会津銘柄米生産部会の研修	8/ 8	JA 会津よつば西部稲作生産部会

No	所属	担当者	内 容	月日	主 催 者
140	会津地域研究所	中村陽登 江川孝二	会津オタネニンジン研究会	7/15 9/19 11/28	新鶴温泉んだ
141		松岡宏明	第2回水稻指導員担当者会議	9/ 5	JA 会津よつば
142		松岡宏明	稲作情報会議	12/24	会津農林事務所会津坂 下農業普及所
143		松岡宏明	令和7年度産米稲実績と令和8年産米対 策検討会	2/17	JA 会津よつば
144		高畑有佳子	県オリジナルカラー品種現地試験結果に ついて	3/27	JA 会津よつば
145	浜地域研究所	佐久間祐樹	水稻生育管理等現地指導講習会	7/ 3	全肥肥料商連合会福島 県部会

(2) 技術指導資料

No	所 属	掲 載 資 料 名	発行年	発 行
1	生産環境部 果樹研究所	果樹胴枯細菌病（急性枯死症）対策技術ガイド ブック	7.4	農研機構
2	果樹研究所	外来カミキリムシ対策マニュアル	8.3	農研機構
3	作物園芸部	施設キュウリの夏秋作型における低圧ミスト 及び日射制御型遮光導入マニュアル（第1版）	8.3	農業総合センター
4	作物園芸部、浜 地域農業再生研 究センター	南東北のタマネギの安定生産に向けた雑草と 病害の総合防除（仮）	8.6	農研機構東北農業研究セン ター、福島県農業総合セン ター
5	浜地域研究所	施設キュウリの夏秋作型における簡易なつる 下ろし栽培マニュアル～福島型つる下ろし栽 培～（第1版）	8.3	農業総合センター

(3) 技術相談対応件数

部 所		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
安全農業推進部	指導・有機認証課	25	30	19	21	14	18	15	12	12	18	19	21	224
	発生予察課	2	7	5	2	2	3	2	0	4	1	0	1	29
	分析課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	部合計	27	37	24	23	16	21	17	12	16	19	19	22	253
有機農業推進室		8	7	9	12	7	3	5	14	3	4	10	0	82
企画経営部	企画技術科	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	経営・農作業科	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	4
	部合計	0	1	1	2	0	0	0	0	0	1	0	1	6
生産環境部	作物保護科	5	13	13	13	17	18	8	3	2	0	2	0	94
	環境・作物栄養科	5	11	4	2	1	0	1	0	0	4	2	0	30
	流通加工科	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	4
	部合計	10	24	18	15	18	18	9	3	2	5	4	2	128
作物園芸部	品種開発科	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	4
	稲作科	6	4	3	5	1	2	3	0	0	3	1	0	28
	畑作科	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	4
	野菜科	1	8	4	2	2	3	4	1	1	0	0	1	27
	花き科	2	0	2	1	0	0	1	1	0	0	1	0	8
	部合計	9	12	9	8	3	7	8	2	3	4	3	3	71
	本 部 合 計		54	81	61	60	44	49	39	31	24	33	36	28
果樹研究所		1	3	8	4	5	3	2	6	2	1	3	1	39
畜産研究所		2	4	3	5	0	4	0	1	1	1	2	0	23
会津地域研究所		1	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	5
浜地域研究所		0	1	1	3	0	2	2	1	1	0	0	0	11
浜地域農業再生研究センター		4	7	6	6	2	1	6	5	4	1	8	4	54
農業総合センター合計		62	98	80	78	51	59	49	44	33	36	49	33	672

3 主要農作物種子生産実績

福島県主要農作物種子生産取扱基本要綱に基づき、原原種・原種ほを設置し、優良種子を生産することにより本県主要農作物の生産性と品質向上を図った。

(1) 担当者

所 属	職	氏 名	担当作物
事務部農場管理課	課 長	竹内 恵	—
作物園芸部	部 長	本馬 昌直	—
稲作科	科 長	新妻 和敏	水稻
	研究員	金澤 優紀	水稻
畑作科	科 長	佐藤 弘一	小麦、大豆
	主任研究員	佐藤 郁恵	大豆
	副主任研究員	薄 瑤子	小麦
会津地域研究所	所 長	野田 正浩	—
	専門研究員	芳賀 紀之	水稻、小麦
	主任研究員	大寺 真史	水稻、小麦
	主任研究員	小森 秀雄	小麦
	主任研究員	松岡 宏明	水稻
浜地域研究所	専門研究員	佐久間 祐樹	水稻

(2) 原原種・原種ほ設置面積

項目	水 稻(a)	小 麦(a)	大 麦(a)	大 豆(a)
原原種 直 営	—	4.0	—	16.0
原 種 直 営	421.0	16.0	—	85.0
原 種 委 託	—	—	—	—
合 計	421.0	20.0	—	101.0

(3) 生産状況

ア 水稻

区分	品 種	生 産 地	面積(a)	生産量(kg)
原 種 直営	コシヒカリ	会津地域研究所	220.0	6,256
	ひとめぼれ	会津地域研究所	70.0	3,551
	天のつぶ	会津地域研究所	90.0	4,421
	福笑い	本部	10.0	273
	あぶくまもち	本部	3.0	100
	ふくひびき	本部	14.0	578
	ふくひびき	浜地域研究所	14.0	0
	合 計		421.0	15,179

イ 小麦

区分	品 種	生 産 地	面積(a)	生産量(kg)
原原種 直営	さとのそら	本部	4.0	45
	小 計		4.0	45
原 種 直営	さとのそら	本部	16.0	360
	小 計		16.0	360
合 計			20.0	365

ウ 大豆

区分	品 種	生 産 地	面積(a)	生産量(kg)
原原種 直営	タチナガハ	本部	8.0	59
	里のほほえみ	本部	8.0	66
	小 計		16.0	125
原 種 直営	あやこがね	本部	30.0	調製中
	里のほほえみ	本部	55.0	537
	小 計		85.0	537
合 計			101.0	

4 オリジナル品種（園芸作物等）種苗生産実績

福島県育成品種（園芸作物等）種苗生産取扱基本要綱に基づき、普及すべき園芸作物等の優良な品種について品質の高い種苗を安定的に供給することを目的として、種苗生産及び販売を行った。

(1) 担当者

所 属	職	氏 名	担当作物
作物園芸部	部 長	本馬 昌直	－
作物園芸部	副部長	大竹 祐一	－
野菜科	科 長	雨宮 潤子	アスパラガス
	専門員	大越 聡	アスパラガス
花き科	科 長	福田 秀之	リンドウ
	副主任研究員	鈴木 保奈美	リンドウ
会津地域研究所	所長	野田 正浩	－
	専門研究員	芳賀 紀之	－
	研究員	中村 陽登	オタネニンジン
	専門員	江川 孝二	オタネニンジン

(2) 生産量及び販売量

ア アスパラガス種子

品種名	生産量(粒)	販売量(粒)	備考
ふくきたる	118,156	43,800	令和5年産種子を販売
はるむらさきエフ	1,576	1,000	平成20年産種子を販売

イ リンドウ苗（令和7年5月販売）

品種名	販売数(本)	備考
ふくしまみやび	120	128穴セルトレイ1枚
ふくしまさやか	360	128穴セルトレイ3枚
ふくしまほのか	840	128穴セルトレイ7枚

令和5年2月播種

ウ オタネニンジン種子

品種名	生産量(粒)	備考
かいしゅうさん	4,651	

5 オリジナル品種の親株等の供給実績

オリジナル品種について、種苗増殖するための親株等を育成し、許諾先に供給した。

作物	品種名	規格	供給数量	供給先	生産地
イチゴ	ふくはる香	原種苗	150 株	福島さくら農業協同組合	本部
	ふくあや香		15 株		
	ふくはる香	原種苗	100 株	農業生産法人こもろ布引いちご園株式会社	
ブドウ	あづましずく	穂木	5 kg	有限会社菊池園芸	果樹研究所
	あづましずく	穂木	6 kg	株式会社福島天香園	
	ふくしずく	穂木	1 kg		
	あづましずく	穂木	15 kg	株式会社植原葡萄研究所	
	あづましずく	穂木	7.7 kg	株式会社カワイぶどう園	
リンゴ	べにこはく	穂木	4.3 kg	株式会社福島天香園	
モモ	ふくあかり	穂木	4 kg	株式会社福島天香園	
ソバ	会津のかおり	原原種	200 kg	会津のかおり種子協議会	会津地域研究所

6 家畜管理及び生産実績

(1) 畜産研究所本所

ア 家畜繁養実績

(ア) 種雄畜

(頭)

畜種及び品種	年度初頭数	受 入			払 出	年度末頭数
		購 入	組 替		廃用その他	
牛 黒 毛 和 種	18	-	2		4	16
豚 ランドレース種 デュロック種 大ヨークシャー種	4	-	2		1	5
	10	-	1		1	10
	0	-	-		-	0

(イ) 基幹種雄牛（黒毛和種）

名 号	生年月日	産 地	血 統		推定育種価 (R7. 11評価)		
	登録番号		父	母の父	枝肉重量 (kg)	ロース芯面積 (cm ²)	脂肪交雑 (基準値)
たかふくひき 隆福久	H30. 6. 29 黒原6332	石川郡 平田村	隆之国	安福久	31. 963	20. 950	3. 049
かつただやすふく 勝忠安福	H24. 6. 28 黒原5825	石川郡 古殿町	勝忠平	安福久	64. 868	8. 915	2. 531
ふくひらはる 福平晴	H23. 6. 3 黒原5637	耶麻郡 猪苗代町	平茂晴	平茂勝	58. 823	8. 643	2. 609
た く み 多久実	H22. 10. 1 黒原5638	石川郡 玉川村	安福久	安平	17. 610	17. 757	2. 886
かつひらやす 勝平安	H20. 12. 25 黒原5373	田村市	北平安	平茂勝	48. 179	17. 285	2. 411
さくらさくひかり 桜 咲 光	H20. 8. 7 黒原5302	耶麻郡 猪苗代町	第1勝光	福桜(宮崎)	44. 624	11. 326	1. 999
た か ゆ り 高百合	H20. 8. 21 黒原5303	双葉郡 川内村	百合茂	安福栄	80. 725	12. 110	1. 794
ふくかげさくら 福景 桜	H17. 11. 22 黒原4949	耶麻郡 猪苗代町	景 東	福桜(宮崎)	37. 882	15. 570	2. 085
かつはやしげ 勝隼茂	H17. 10. 11 黒原4850	石川郡 石川町	平茂勝	第5隼福	73. 963	8. 436	2. 506
き た ひらしげ 喜多平茂	H16. 10. 25 黒14188	喜多方市	平茂勝	北国7の8	64. 144	9. 733	2. 481
だい かつひかり 第1勝 光	H15. 3. 27 黒原4570	本宮市	平茂勝	東平茂	94. 560	17. 405	2. 207

注 現在、繁養していない基幹種雄牛も含む。

(ウ) 種雄豚

品 種	名 号 (登録番号)	生年月日	血 統	
			父	母
ランドレース種 (フクシマL2)	フクシマ イル フクチ 1 0167 証明番号LL07-A000265	R4. 8.18	フクシマ イル フクチ 4 0061 証明番号LL07-A000182	フクシマ イル フクチ 3 0096 証明番号LL07-A000251
	フクシマ イル フクチ 10 0078 証明番号LL07-A000277	R5. 7.28	フクシマ イル フクチ 3 0013 証明番号LL07-A000190	フクシマ イル フクチ 3 0103 証明番号LL07-A000183
	フクシマ イル フクチ 1 0102 証明番号LL07-A000298	R6. 9.16	フクシマ イル フクチ 2 0181 証明番号LL07-A000186	フクシマ イル フクチ 10 0076 証明番号LL07-A000279
	フクシマ イル フクチ 2 0310 証明番号LL07-A000300	R7. 2. 7	フクシマ イル フクチ 9 0038 証明番号LL07-A000259	フクシマ イル フクチ 10 0076 証明番号LL07-A000279
	フカラ ナガノ フクチ 7 0094 証明番号DD07-A000397	R3. 7.18	ナガノ ナガノ フクチ 2 0076 証明番号DD07-A000345	ナガノ フクシマデ-モタ フクチ 1 0001 証明番号DD07-A000315
デュロック種 (フクシマD桃太郎)	フクシマ ナガラ フクチ 1 0106 証明番号DD07-A000398	R3. 7.22	フクシマ ナガラ フクチ 03 0191 証明番号DD07-A000314	ナガラ ナガノ フクチ 3 0090 証明番号DD07-A000373
	ナガノ フクシマ フクチ 7 0154 証明番号DD07-A000413	R3.10. 6	ナガノ フクシマ フクチ 2 0174 証明番号DD07-A000329	フクシマ ナガノ フクチ 1 0011 証明番号DD07-A000347
	ナガラ ナガラ フクチ 1 0016 証明番号DD07-A000417	R4. 1.28	ナガラ フクシマデ-モタ フクチ 8 0152 証明番号DD07-A000350	ナガラ フクチ 3 0130 証明番号DD07-A000387
	フクシマデ-モタ ナガラ フクチ 3 0044 証明番号DD07-A000419	R4. 3.13	フクシマデ-モタ フクシマ フクチ 7 0297 証明番号DD07-A000303	ナガラ ナガノ フクチ 3 0092 証明番号DD07-A000375
	フクシマデ-モタ ナガラ 1154 フクチ 1 0050 証明番号DD07-A000420	R4. 3.19	フクシマデ-モタ フクシマ フクチ 7 0297 証明番号DD07-A000303	ナガラ 1154 ナガノ フクチ 3 0107 証明番号DD07-A000380
デュロック種 (フクシマD桃太郎)	フクシマ ナガラ フクチ 1 0086 証明番号DD07-A000425	R4. 5.22	フクシマ フクシマデ-モタ フクチ 2 0158 証明番号DD07-A000088	ナガラ フクチ 3 0128 証明番号DD07-A000385
	ナガラ 1154 ナガノ フクチ 5 0179 証明番号DD07-A000442	R5.10.25	ナガラ 1154 ナガノ フクチ 2 0168 証明番号DD07-A000357	ナガラ フクシマ フクチ 5 0167 証明番号DD07-A000390
	ナガラ ナガラ フクチ 7 0212 証明番号DD07-A000444	R5.11.13	ナガラ ナガラ フクチ 5 0190 証明番号DD07-A000336	ナガラ ナガノ フクチ 3 0092 証明番号DD07-A000375
	ナガラ ナガラ フクチ 3 0020 証明番号DD07-A000463	R7. 1. 1	ナガラ フクシマ フクチ 7 0154 証明番号DD07-A000413	ナガラ ナガラ フクチ 3 0026 証明番号DD07-A000436

イ 各家畜繫養状況

(ア) 乳用牛移動表

(頭)

区 分	年度初 頭 数	増 加				減 少				年度末 頭 数
		生産	組替	購入	小計	出荷	組替	その他	小計	
成雌牛	30	-	18	-	18	3	-	6	9	39
育成牛	20	-	16	-	16	-	18	1	19	17
子牛	20	43	-	-	43	32	16	1	49	14
合 計	70	43	34	-	77	35	34	8	77	70

(イ) 肉用牛移動表

(頭)

区 分	年度初 頭 数	受 入				払 出				年度末 頭 数
		購入	組替	その他	小計	出荷	組替	その他	小計	
基幹種雄牛	4	-	-	-	0	1	-	1	2	2
直接検定牛	10	2	8	4	14	2	12	-	14	10
待 機 牛	14	-	2	-	2	2	-	-	2	14
肥育試験牛	17	-	5	14	19	7	-	2	9	27
供 卵 牛	19	-	-	-	0	-	-	11	11	8
合 計	64	2	15	18	35	12	12	14	38	61

(ウ) 豚移動表											(頭)
区 分	年度初 頭 数	受 入				払 出				年度末 頭 数	
		生産	導入	組替	小計	出荷	組替	その他	小計		
成豚 (雄)	デュロック	10	-	-	1	1	1	-	-	1	10
	大ヨークシャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ランドレース	4	-	-	2	2	1	-	-	1	5
成豚 (雌)	デュロック	21	-	-	-	-	8	-	-	8	13
	ランドレース	20	-	-	5	5	4	-	5	9	16
	その他	20	-	-	6	6	7	-	4	11	15
子豚	デュロック	70	297	-	-	297	-	232	82	314	53
	ランドレース	87	212	-	-	212	-	198	48	246	53
	雑種	104	544	-	-	544	-	428	76	504	144
肥育豚		213	-	-	844	844	799	-	9	808	249
合 計		549	1,053	-	858	1,911	820	858	224	1,902	558

※ 成豚（雄）及び（雌）の出荷には払下を含む。

ウ 各種生産実績

(ア) 乳生産販売状況 (kg)		(kg)	
年 度	販売量	年月	販売量
平成27年度	212,350	令和7年度 4月	25,436
28年度	204,974	5月	29,529
29年度	228,930	6月	29,347
30年度	214,889	7月	29,267
31年度	211,623	8月	30,475
令和 2年度	215,047	9月	28,376
3年度	207,329	10月	31,246
4年度	178,515	11月	31,014
5年度	203,444	12月	32,241
6年度	243,122	1月	31,960
7年度	355,363	2月	27,939
		3月	28,533
		合計	355,363

(イ) 肉用牛精液生産実績					(本)
	生 産	生 産	払 出	廃 棄	
前年度繰越	51,895	-	-	-	-
令和7年 4月	82	-	56	1	-
5月	742	-	40	2	13
6月	1,411	-	188	81	77
7月	1,028	-	62	100	359
8月	82	-	83	43	333
9月	452	-	68	80	9
10月	674	-	93	2	8
11月	73	-	47	0	-
12月	490	-	33	20	2
令和8年 1月	629	-	118	0	-
2月	0	-	70	4	-
3月	755	-	85	0	-
次年度繰越	56,236	-	-	-	-

(ウ) 肉用牛検定実績

a 直接検定実績 (頭)

保 留	検定中
2	3

b 現場後代検定実績 (頭)

終 了	実施中
4	8

(エ) フクシマ L2 生産実績 (維持頭数及び更新、配布状況)

	実績	内訳	
		雄	雌
種雄豚数 (頭)	5	5	－
種雌豚数 (頭)	16	－	16
分娩腹数 (腹)	24	－	24
生産子豚数 (頭)	212	103	109
離乳頭数 (頭)	184	－	－
育成率 (%)	86.8	－	－
子豚登記数 (頭)	19	7	12
自場更新数 (頭)	7	2	5
配布場所数 (戸)	2	1	1
配布頭数 (頭)	6	1	5

(オ) デュロック種「フクシマ D 桃太郎」生産実績

a 維持頭数及び更新、配布状況

	実績	内訳	
		雄	雌
種雄豚数 (頭)	10	10	－
種雌豚数 (頭)	13	－	13
分娩腹数 (腹)	31	－	31
生産子豚数 (頭)	297	149	148
離乳頭数 (頭)	242	－	－
育成率 (%)	81.5	－	－
子豚登記数 (頭)	15	14	1
自場更新数 (頭)	7	1	6
配布場所数 (戸)	3	3	－
配布頭数 (頭)	8	8	－

b と体形質

性別 及び 頭数	生体重 と殺前 (kg)	と体重 冷 (kg)	と体長 (cm)	背腰長		と体幅 (cm)	ロース		背脂肪の厚さ		
				I (cm)	II (cm)		長さ (cm)	断面積 (cm ²)	カタ (cm)	セ (cm)	コシ (cm)
去勢 5 (標準偏差)	114.7 2.0	71.6 2.7	90.9 0.7	75.7 0.8	65.8 1.2	35.5 0.8	55.4 1.1	24.6 2.2	4.1 0.5	2.7 0.4	3.8 0.4
雌 5 (標準偏差)	114.1 2.6	72.0 2.2	93.5 1.8	77.7 1.4	68.0 1.4	35.0 1.0	57.1 1.6	25.9 2.2	3.7 0.5	2.3 0.3	3.4 0.3

(カ) 飼料作物生産実績

a 牧乾草生産量(本所)

区分	収穫期間	面積(a)	生産量(現物 kg)		乾物生産量(kg)	
			総 量	10a当り	総 量	10a当り
1番草	5/12 ～ 5/29	2,240	164,241	733	105,422	471
2番草	6/17 ～ 7/18	2,240	77,418	346	56,632	253
3番草	9/14 ～ 9/24	1,710	83,881	491	59,561	348
合計	—	—	325,540	—	221,615	—

b トウモロコシサイレージ(本所)

ほ場No.	収穫期間	面積(a)	生産量(現物 kg)		乾物生産量(kg)	
			総 量	10a当り	総 量	10a当り
8	8/25 ～ 8/27	180	107,146	5,953	32,572	1,810
9	8/27～ 8/29	170	97,175	5,716	28,764	1,692
合計	—	350	204,321	5,835	61,336	1,751

注 収穫面積は、ほ場内枕地を除く実栽培面積

(キ) 鶏移動表(成鶏羽数)

(羽)

区 分	年度初 羽 数	受 入				払 出				年度末 羽 数
		生産	導入	組替	小 計	出荷	組替	その他	小 計	
保存鶏	育成	—	800	—	—	800	—	656	144	800
	成鶏	488	—	—	656	656	—	—	511	633
育種鶏	育成	—	2,020	—	—	2,020	—	1,474	546	2,020
	成鶏	1,413	—	—	1,474	1,474	1,274	—	167	1,446
種 鶏	育成	679	1,470	—	—	1,470	1,130	—	206	1,336
	成鶏	—	—	—	—	—	—	—	—	—
実用鶏	育成	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	成鶏	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	2,580	4,290	—	2,130	6,420	2,404	2,130	1,654	6,108	2,892

(ク) ふ化実績

区 分	入卵個数 (個)	ふ化羽数(羽)			
		育雛	出荷	その他	
保 存 鶏	3,166	2,126	800	—	1,326
育 種 鶏	5,271	3,753	2,020	—	2,398
種 鶏	11,142	7,135	1,500	1,140	4,495
実 用 鶏	326	257	—	—	257
計	19,905	13,271	4,320	1,140	8,476

(ケ) 卵の生産状況 (個)

月	産卵数	産卵数			
		正常卵	廃棄卵	種 卵	破損卵
4月	22,899	20,383	539	1,524	453
5月	20,177	13,431	592	5,620	534
6月	12,073	11,415	240	0	418
7月	0	0	0	0	0
8月	1,759	1,679	40	0	40
9月	13,432	12,557	487	0	388
10月	30,827	28,283	1,042	605	897
11月	34,818	27,266	716	6,090	746
12月	35,106	33,678	569	115	744
1月	32,859	31,372	488	443	556
2月	28,802	27,395	416	491	500
3月	34,468	30,585	797	2,220	866
合計	267,220	238,044	5,926	17,108	6,142

(2) 沼尻分場

ア 肉用牛移動表

品 種		区 分	年度初 頭 数	受 入				払 出					年度末 頭 数
				生産	組替	その他	小計	出荷	組換	その他	死亡	小計	
黒毛和種	成牛(雌)		78	—	16	9	25	42	—		3	45	58
	子牛		39	44	—	9	55	4	25	19	5	53	39
	肥育牛		15	—	15	—	15	10	—	—	—	10	20
F1	受卵牛		3	—	—	1	1	4	—	—	—	4	0
合 計			135	44	31	19	96	60	25	19	8	112	117

※その他は所内移動

イ 産子成績

(頭)

品種	分娩頭数	(死産)	(流産)	生産頭数	ヘイ死
黒毛和種	46	(3)	(0)	44	5

注 死産及び流産は分娩頭数の内数。なお、分娩牛1頭は双子(死産とヘイ死)

ウ 繁殖成績(妊娠率)

人工授精(受胎頭数/授精頭数)

73.8% (48頭/65頭)

エ 牧乾草生産量(沼尻分場)

区分	収穫期間	面積 (a)	生産量(現物 kg)		乾物生産量(kg)	
			総 量	10a当り	総 量	10a当り
1番草	6/16 ~ 6/29	1,710	128,663	752	98,377	575
2番草	8/17 ~ 9/ 1	1,710	84,854	496	64,155	375
合計	—	—	213,518	—	162,532	—

注 沼尻分場のある猪苗代町は、国の通知に基づく永年生牧草の流通・利用自粛地域であるため、除染を実施し、モニタリング検査で利用可能となった草地においてのみ収穫した。なお、利用できない草地については維持管理のみを実施した。